

片山真理

- 1987 埼玉県生まれ、群馬県育ち
2010 群馬県立女子大学文学部美学美術史学科 卒業
2012 東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻 修了

個展

- 2025 「Mari Katayama: Tree of Life」 V&A South Kensington、ロンドン
「study for caryatid」 Atelier Jolie、ニューヨーク
- 2024 「this is how we stand our ground」 Galerie Suzanne tarasieve、パリ
- 2023 「Mari Katayama -Display at Tate Modern, Performer and Participant」 Tate Museum, ロンドン
「possession / bystander」 project room Galerie Suzanne tarasieve、パリ
「Mine and Yours」 Foto Arsenal Wien, MuseumsQuartier、ウィーン
「Cavern」 Gallery ETHER、東京
- 2022 「possession」 ふげん舎、東京
「Mari Katayama」 Kaunas Photography Gallery、リトアニア
- 2021 「leave-taking」 Akio Nagasawa Gallery、東京
「home again」 ヨーロッパ写真美術館、パリ
「Vieraita itsellemme – Strangers to Ourselves」 ポリ美術館、パリ
- 2020 「home again」 嶋臺ギャラリー 京都国際写真祭、京都
- 2019 「Mari Katayama」 ミシガン大学美術館 Irving Stenn, Jr. Family Gallery 、アナーバー
「Broken Heart」 White Rainbow、ロンドン
- 2017 「19872017」 ガトーフェスタハラダ本社ギャラリー、群馬
「帰途」 群馬県立近代美術館 展示室 5、群馬
- 2016 「セルフポートレートとオブジェ」 ルネスホール、岡山
「アーティスト in 六区 vol.3 片山真理/ bystander」 宮浦ギャラリー六区、直島
- 2016 「Shadow Puppet – 3331 ART FAIR recommended artists」 3331 ギャラリー、東京
- 2015 「25 days in Tatsumachi Studio」 ロブソンコーヒーアーツ前橋店、群馬

- 2014 「you're mine」 Traumaris、東京
「片山真理個展」 キッチンギャラリー、パリ
- 2009 「片山真理個展」 ギャラリー J、群馬
- 2008 「片山真理個展」 Slow Time、群馬

グループ展

- 2025 「Women in Photography」 V&A Parasol Foundation、ジブラルタル
「Design and Disability」 V&A South Kensington、ロンドン
「Tokyo Biennale 2025」 エトワール海渡リビング館、東京
「I'll Be Your Mirror: Women's Self-Portraits from the Collection」 Fotomuseum、デン・ハーグ
「MAM Collection 019: Viewpoint – Haruki Maiko, Katayama Mari, Yoneda Tomoko」 森美術館、東京
「総合開館 30 周年記念 TOP コレクション 不易流行」 東京都写真美術館、東京
- 2024 「タグチアートコレクション×弘前れんが倉庫美術館 どうやってこの世界に生まれてきたの？」、弘前れんが倉庫美術館、弘前
「I Hit You With a Flower – sugar-coated art with a punch」 Stedelijk Museum、スヒールダム
「Mondes flottants, du Japonisme à l'art contemporain」 Les Franciscaines、ドーヴィル
「Quelle joie de vous voir / I'm So Happy You Are Here」 Les Rencontres d'Arles、アルル
「Acts of Resistance: Photography, Feminisms and the Art of Protest」 South London Gallery、ロンドン
「Loving the Alien」 La Casa Encendida、マドリード
「Désordres, collection Antoine de Galbert」 MAC Lyon、リヨン
- 2023 「LOVE: Still Not the Lesser」 現代写真美術館、シカゴ
「KIRYU Days—昨日の明日、そしてこれから」、大川美術館、桐生
「Body Politics」 トーランス美術館、カリフォルニア
「Ragusa Foto Festival」 Palazzo Cosentini、ラグーザ
「Living A Performance Artist's Life: 2023 Performance Art Documental Exhibition」 MadeIn Art Museum、上海
「Mirror of self created by Hangar within the framework of PhotoBrussels Festival」 ハンガー

- フォトアートセンター、ブリュッセル
- 2022 「Contemporary Art Festival CHAOS : CALM」 バンコクアートアンドカルチャーセンター、
バンコク
- 「JAPAN. BODY_PERFORM_LIVE Resistance and Resilience in Japanese Contemporary Art」
PAC Milano、ミラノ
- 「岡山芸術交流 2022 : DO WE DREAM UNDER THE SAME SKY」 岡山
- 「潜在景色」 アーツ前橋、群馬
- 「Empowerment」 Kunstmuseum Wolfsburg, Wolfsburg
- 「Fashion Is a Verb: Art, Performance, and Identity」 ウィリアムパターソン大学南ギャラリー、
ニュージャージー州、アメリカ
- 2021 「Look! Revelations on Art and Fashion」 Marta Herford Museum for Art, Architecture, Design、
ヘルフォルト、ドイツ
- 「リバーシブルな未来 日本・オーストラリアの現代写真」 東京都写真美術館、東京
- 「北九州未来創造芸術祭 ART for SDGs」 北九州市立美術館、福岡
- 「第 45 回木村伊兵衛写真賞受賞作品展 片山真理写真展 横田大輔写真展」 ニコンプラザ、
THE. GALLERY、大阪
- 「HOME/TOWN」 太田市美術館・図書館、群馬
- 「第 45 回木村伊兵衛写真賞受賞作品展 片山真理写真展 横田大輔写真展」 新宿ニコンプラ
ザ THE GALLERY、東京
- 「桐生の作家コーナー」 大川美術館、群馬
- 「コレクション展」 愛知県美術館、名古屋
- 「アネケ・ヒーマン&クミ・ヒロイ、潮田 登久子、片山 真理、春木 麻衣子、細倉 真弓、
そして、あなたの視点」 資生堂ギャラリー、東京
- 2020 「Jimei x Arles International Photo Festival」 三影堂廈門写真アートセンター、廈門
- 「Transhuman From Prosthetics to Cyborg」 Museum Ulm、ドイツ
- 「ライフ 生きることは、表現すること」 熊本市現代美術館、熊本
- 2019 「第 35 回 写真の町東川賞受賞作家作品展」 東川町文化ギャラリー、北海道
- 「第 58 回 ヴェネチア・ビエンナーレ : May You Live in Interesting Times」 ジャルディーニ、
アルセナーレ、ヴェネチア
- 「松本俊介 子どもの時間」 大川美術館、群馬
- 2018 「つまずく石の縁 -地域に生まれるアートの現場-」 前橋中心市街地各所、群馬

- 「Body Politics: What Defines the Body? 『身体をめぐる政治性:からだを定義づけるもの』」
 KANA KAWANISHI PHOTOGRAPHY、東京
- 「How Many Miles to Babylon? 」 MIYAKO YOSHINAGA、ニューヨーク
- 2017 「無垢と経験の写真日本の新進作家 vol. 14」東京都写真美術館、東京
 「未来への狼火」太田市美術館・図書館、群馬
- 「Pro(s)thesis & Posthuman Complisities」ウィーン造形芸術アカデミー絵画館、ウィーン
- 2016 「DAEGU PHOTO BIENNALE 2016, Me in the Photography」Daegu Culture & Arts Center、
 大邱
- 「六本木クロッシング 2016 展：僕の身体、あなたの声」森美術館、東京
- 2015 「超克する少女たち」ギャルリーパリ、神奈川
 「現在幽霊画展」TAV ギャラリー、東京
- 2013 「L'Experience Japonaise」フランス国立劇場 La Cricie、マルセイユ
 「あいちトリエンナーレ 2013」納屋橋会場、愛知
- 「KISS THE HEART#2」伊勢丹新宿店、東京
- 2012 「明治大学和泉図書館ギャラリー展示」明治大学、東京
 「自由について 2 メガネ + 片山真理」トラウマリス、東京
 シブカル祭。/ PARCO、東京
- 「アートアワードトーキョー丸の内 2012」行幸地下ギャラリー、東京
- 「東京藝術大学先端芸術表現科 卒業・修了制作展 2012」BankART Studio NYK、神奈川
- 2011 「CunCun 展」ギャラリーコンシール渋谷、東京
- 2010 「identity, body it. —curated by Takashi Azumaya—」NCA、東京
- 2009 「First EXPO ART 1stJAPAJ」大泉町文化ホール、群馬
- 2008 「壁画制作」社会福祉法人上州水土舎、群馬
 「ART MAGMA」旧麻屋デパート、群馬
- 2006 「第 58 回 日本アンデパンダン展」東京都美術館、東京
- 2005 「群馬青年ビエンナーレ '05」群馬県立近代美術館、群馬

受賞歴

- 2020 第 45 回木村伊兵衛写真賞
 2019 第 35 回写真の町東川賞 新人作家賞

- 2015 3331 Art Fair 2015 -Various Collectors' Prizes- 和多利浩一賞、吉本光宏賞、三宅里奈賞
2012 アートアワードトーキョー丸の内 2012 グランプリ
2005 第8回 群馬青年ビエンナーレ '05 奨励賞

パブリック・コレクション

CNAP – Centre national des arts plastiques (パリ、フランス)、Pori Art Museum (ポリ、フィンランド)、国立国際美術館 (大阪、日本)、愛知県美術館 (愛知、日本)、Victoria and Albert Museum (ロンドン、イギリス)、Fotomuseum Den Haag (オランダ、デン・ハーグ)、Bangkok Art Biennale Foundation (タイ、バンコク)、MEP – Maison Européenne de la Photographie (パリ、フランス)、富山県美術館 (富山、日本)、高松市美術館 (高松、日本)、MOCP – Museum of Contemporary Photography Columbia College Chicago (シカゴ、アメリカ)、Tate Modern (ロンドン、イギリス)、RISD museum – Rhode Island School of Design Museum (ロードアイランド州、アメリカ)、Kaunas Photography Gallery (カウナス、リトアニア)、森美術館 (東京、日本)、東京都写真美術館 (東京、日本)、アマナコレクション (東京、日本)、アーツ前橋 (群馬、日本)、大川美術館 (群馬、日本)、ガトーフェスタハラダ (群馬、日本)、Fondation Antoine de Galbert (パリ、フランス)

出版

- 『Synthesis』 SPBH Editions / MACK, 2025
『Catalogue Mari Katayama』 Suzanne Tarasieve Paris, 2025
『GIFT』 United Vagabonds, 2019
『Un certain désordre #1』 Edité par la Fondation Antoine de Galbert – collection Un certain désordre, 2021